

入院診療計画書

傷病名： 大腸ポリープ

症状：

治療法： 内視鏡的大腸ポリープ切除術

西・東病棟

号室

氏名 様

	入院当日 月 日	治療当日（術前） 月 日	治療当日（術後） 月 日	術後1病日 月 日
目標	医師、看護師の説明が理解できる		合併症がない	合併症がなく退院できる
説明・指導	 入院生活や前処置について説明があります	便を看護師に見せてください 便がきれいにならないときは浣腸をします	腹痛発熱があれば教えてください 便が出たら必ず出血がないか確認してください	
治療処置点滴		 点滴を2本します 呼ばれたら内視鏡室へ移動します	点滴を1本します	 点滴を1本します 点滴が終了したら針を抜きます
内服	マグコロールPという下剤とピコスルファートリウムという下剤を20時と21時に内服します	 朝に吐き気止めとニフレックという洗浄剤を飲みます		
検査				 採血があります
食事	 検査食が出ます	 食事は朝から食べられません お茶や水は摂ることができます	 許可が出れば水分を摂ることができます	許可が出れば 昼食より米飯が出ます
生活・行動	 制限はありません		 術後はベッド上安静です 許可が出ればトイレに歩行できます	 許可が出れば病棟内の歩行ができます
清潔	 入浴ができます	 入浴・シャワーはできません	体を拭くことができます	
その他	 便が出づらい方や腹痛のある方は看護師にお知らせください	  ヘアピンや指輪など金属類は外して下さい		

特別な栄養管理の必要性 有・無

在宅復帰支援評価 無・有( )

総合的な機能評価 無・有( )

注)病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注)入院期間については、現時点で予想されるものです。

注)原本患者保管・自署以外のサインは印が必要です

医師名

担当以外の担当者

在宅復帰支援担当者

本人・家族署名

岩手医科大学附属病院

消化管内科

年 月 日